

石崎朔子理事長が「旭日中綬章」を受章

このたび、本学園理事長 石崎 朔子先生が、令和7年秋の叙勲において「旭日中綬章」を受章されました。内閣府より発表された今回の叙勲は、長年にわたり私学振興及び教育・スポーツ分野において顕著な功績を挙げられた方に授与されるものです。

石崎先生は、日本女子体育大学において新体操の指導者として多くの選手を育成され、その後同大学の学長を務められました。さらに、二階堂学園理事長の任および日本女子体育大学附属二階堂高等学校校長として学校運営を主導され、加えて国際体操連盟エキスパートジャッジなど国際レベルの競技・審判活動にも深く関わってこられた、その功績が高く評価されての受章です。

松徳会一同、先生の長年にわたるご尽力に対し深く敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。今後も先生の豊富なご経験と卓越したご指導のもと、学園のさらなる飛躍と園児・生徒・学生・院生の益々の成長を願って止みません。



二階堂学園 理事長 石崎 朔子 先生

